

RAPS

Remodeled Adjustable Posterior Strut

退院してからも使い続けたいくなる装具



今までの APS-AFO のモジュラー構造の利点と後方平板支柱構造を継承しつつ、継手の精度と耐久性を高め、金属シャンクを無くすことで、更に軽量化を実現しました。

特徴

- 底背屈 50° の可動調整範囲があります。
- 任意の角度で固定、遊動設定が可能です。



基本構造

モジュラー機構



調整機能

あらゆる角度の調整が容易



APS-AFO とは？

調整機能付き後方平板支柱型短下肢装具 Adjustable Posterior Strut AFO の略称です。

RAPS とは？

Remodeled Adjustable Posterior Strut の略称です。APS-AFO 用の足継手として、藤田医科大学リハビリテーション部門の指導の下、開発された短下肢装具のモジュラーパーツです。

RAPS のコンセプト

RAPS は自由度制約という概念に基づき開発された短下肢装具です。RAPS は臨床場面で相反しやすい3つのニーズ、すなわち機能性、調整性、外観性を同時に満たすことを可能にした短下肢装具です。

※製品の外観・仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。